

例会報告：2014年9月9日（晴れ）第1858回 通常例会

会場：小田原卸センター内会議室
日時：2014年9月9日 12：30～13：30

◆ 会長挨拶



太田 忠 副会長

本日は齋藤会長が公務により初めの休みですので、代行を務めさせていただきます。

副会長の任務と云えば会長を補佐し、会長不在の時は会長の任務を代行すると定められておりますが、ロータリーでは副会長を会長に継ぐナンバー2の職責とは考えていないのが特徴です。

齋藤会長年度も船出して2ヶ月超経過し、会員の皆様方のご協力を賜り、波風も無く運営出来ている事に心より感謝申し上げます。2ヶ月を振り返ってみますと、7月1日に年初例会が報徳会館で開催され、100%の出席と2名の方（杉本さんと大野君）が入会し実りある例会でした。年初例会で2名の入会者がいたのは私の経験では初めての事だと思えます。

8月5日の納涼例会は箱根ホテルで開催され、天候の悪化により花火大会が中止というアクシデントは有りましたが、会員及びロータリー家族、ローターアクト、総勢48名の御参加を頂き、「Mii」という女性3人グループのミニコンサートも有り、楽しく過ごさせて頂きました。

そして来週9月16日はガバナー公式訪問となっております。齋藤会長より全員出席でガバナーを心良く迎えてほしいとの伝言を預かっております。会長の気持ちを察して下さいますよう、会員の皆様をお願い申し上げます。

又、ガバナー訪問時には新入会員2名が入会致します。1名は須藤さん推薦の一寸木芳行さん。1名は私 太田推薦の岩橋武子さんです。

会員増強4名となり、会員増強委員会の上田委員長初め委員の皆様には活動のご尽力に頭が下がる思いです。

このまま行けば10名増強も夢ではないと思う程です。

まだまだ始まったばかりですが、これからも齋藤会長を支えてゆくつもりですので、皆様方も御協力の程、宜しくお願い致します。

◆ 幹事報告



大川 久弥 幹事

1)本日ボックスにご案内を配布しましたが、今年の地区大会は10月18、19日に横須賀で行われます。2日目の19日は全員登録となっております、またメイクアップにもなりますので1人でも多くの方に参加頂きます様宜しくお願いします。

- 2) 来週はガバナー公式訪問の為、例会時間が1時間延長となりますので、皆様お忙しいとは思いますが、最後まで宜しくお願い致します。
- 3) 地区より「広島土砂災害義援金のお願い」がまいりました。各テーブルに募金箱をお回ししますので、お気持ちで結構ですのでご協力をお願い致します。
- 4) 姉妹クラブである韓国の大邱ロータリークラブより手紙が届きました。
- 5) 会員名簿が出来上がりましたのでボックスに配布致しました。
- 6) 新会員の一寸木芳行さんの所属委員会が親睦活動委員会に決まりました。また5人グループは清さんのグループになりますので、宜しくお願い致します。
- 7) 訃報がございます。須賀会員のお父様が昨日亡くなられ、通夜が12日に、告別式が13日にカルチャー bonds小田原で行われます。

◆ 委員会報告

国際奉仕委員会・中村委員

先週モンゴルへ行きました。ウランバートルRCの仲介でモンゴル第一学校という小中高一貫学校に浄水装置とコンポストを寄贈する準備として伺いました。来週の週報に詳しく載せていただきます。

◆ 出席報告

小川 和夫 委員長

出席報告	会員数	出席	M.U	出席率
9月9日	49(43)	35	0	81.40%
9月2日	48(45)	37	3	88.89%
8月26日	48(45)	36	2	84.44%

【欠席者】 8名

守屋 善男、齋藤 永、上田 博和、大川 裕、石内 正彦、須賀 俊和、辻村 彰秀、大川 誠

【今回MU】 0名

【前回MU】 増加なし

【前々回MU】 増加なし

◆ 卓話

「公共イメージと認知度の向上について」



地区公共イメージ委員会 佐々木 辰郎 委員長

本日は「なぜ今、公共イメージと認知度の向上が叫ばれるのか」ということと、皆さんへの協力をお願い、そして地区として何をやるか、この3つについてお話をさせていただきます。

まず基礎的な知識として。来週がガバナー公式訪問ということなので簡単にお話ししますが、本年度のRI会長は『ロータリーに輝きを』を掲げ、渡辺ガバナーの方針は『自分自身に輝きを』その行動指針として5つの感動が掲げられています。これについては次週ガバナーが詳しくお話すると思います。なぜ今、公共イメージと認知度の向上が叫ばれるのか？私が入会した24年前くらいは隠匿の美の考え方があり、自分たちの行為を誇るものではないと教えられました。自己研鑽の強い力がありました。それが認知度の向上を目指すようになったのは、2つの理由があると思います。1つはRIの方針で認識度調査があったこと、もう1つは会員の減少です。RIの考え方は大きく変わってきました。2002年度から少しずつ動きがあり、2006年度にはクラブ研修リーダーを必ずクラブに置くことになりました。そして戦略計画の発表、継続という経過でRIが変化してきます。それと共に中核的価値観が謳われています。DLPによりガバナー補佐と地区委員会がガバナーの意を受けて直接クラブを管轄する、そしてゾーンにロータリーコーディネーター、ロータリー財団地域コーディネーター、パブリックコーディネーターを置く形になっています。CLPについては4つの大きな目標を掲げており、皆さんも既に実践されていると思います。

2006年、2010年のアンケートによるとロータリーは外部にほとんど知られていません。日本・アルゼンチン・オーストラリア・ドイツ・南アフリカ・アメリカの6ヶ国で行われたアンケートです。それでRI理事会はロータリーの本当の価値・意義ある活動が一般の人たちに認識されていないということにショックを受けました。これでは新会員勧誘や財団への寄附・奉仕活動が難しい、ロータリーの可能性を發揮できなくなるという考え、正しい理解を得るために戦略計画を練りました。ブランドを強化するために「公共イメージと認知度の向上」が我々に課せられたわけです。新しいロゴマークも作られました。細かい規定もありますので、お使いの際はご連絡ください。

もう1つの会員増強について。会員増強セミナーで示されたデータから会員数の推移を見ますと、世界的には10%増えていますが日本では大きく減少しています。全体が増えているといっても先進国で伸びているのは、ドイツ・イタリア・スイスの3ヶ国だけです。会員減少の話の時に「今の経済状況では仕方ない」と出ますが、イタリアなどは決して経済状況が良いわけではありません。それでは何故会員を増やしているのか、考えなくてはならないと思います。神奈川県は25年前には7000人いた会員が今は4400人で、40%減少です。会員数は現在世界で122万人、日本では8万8千人、我が地区では残念ながら2239人。一番ショックだったのは「ロータリーは今魅力に陰りがある」という後藤ガバナーの言葉です。バッジを付けなかつたり欠席したり、我々にロータリーの誇りや愛着が薄れているのではないかと、そこを考えていかなくてはならないと仰っていました。ロータリアンの中核となる5つの価値観を持っていただいて、ぜひ魅力あるロータリーにしていきたいと思えます。

認知度の向上の中には5つの強化項目があります。イメージとブランドの認知を調和させる、行動を主体とした奉仕を推進する、中核となる価値観を強調する、職業奉仕を強調する、クラブにおけるネットワーク作りの機会・クラブ独自の主な行動について周知を図るようクラブに奨励する。以上の目標です。身近な考え方としては、ロータリアンでない方がどんなことからロータリーのイメージを持つか、それが大切でしょう。一人一人の行動がロータリーのイメージを決めます。自分がロータリーを代表する顔であることを意識してほしいと願っています。隠匿の美学は間違っていないと思いますが、大きくロータリーは変化してきています。今行動しなければ次世代への改革はあり得ません。ぜひ一緒に行動してください。今年度、我々委員会の目標はまずEnd Polio Nowのキャンペーン継続。そしてロータリーデーの開催。2/23、一斉に何かイベントをやる予定です。どこに行っても何かやっている状態を作って認知してもらいたいと考えています。公共イメージの実施に対しては賞を授与してこれからの拡大に繋げていきます。また、湘南マラソンや箱根駅伝に関するものなど、継続的に認知度を上げる新しい企画を作っていくつもりです。皆様のご意見をお聞きしたいと思いますので、よろしく願いいたします。

